全球傳動科技股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國 109 年及 108 年第三季
（股票代碼 4540）

公司地址：新北市樹林區三多路 123 號

電　　話：(02)2689-2689

全球傳動科技股份有限公司及子公司

民國109年及108年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　次
一、 封面	1
二、 目錄	2 ~ 3
三、 會計師核閱報告	4 ~ 5
四、 合併資產負債表	6 ~ 7
五、 合併綜合損益表	8
六、 合併權益變動表	9
七、 合併現金流量表	10
八、 合併財務報表附註	11 ~ 59
(一) 公司沿革	11
(二) 通過財務報告之日期及程序	11
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	11 ~ 12
(四) 重大會計政策之彙總說明	12 ~ 20
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	20 ~ 22
(六) 重要會計科目之說明	22 ~ 46
(七) 關係人交易	46 ~ 47
(八) 質押之資產	47
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	47

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	48
(十一)重大之期後事項	48
(十二)其他	48 ~ 57
(十三)附註揭露事項	57 ~ 58
(十四)營運部門資訊	58 ~ 59

pwc 資誠

會計師核閱報告

(109)財審報字第 20002087 號

全球傳動科技股份有限公司　公鑒：

前言

全球傳動科技股份有限公司及子公司民國 109 年及 108 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

資誠聯合會計師事務所　PricewaterhouseCoopers, Taiwan
110208臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 110208, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

pwc 資誠

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達全球傳動科技股份有限公司及子公司民國 109 年及 108 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併現金流量之情事。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

徐明釗

會計師

邱昭賢

金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1050029449 號
金管證審字第 1020049451 號

中 華 民 國 1 0 9 年 1 1 月 1 0 日

全球傳動科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國109年9月30日及民國108年12月31日、9月30日

（民國109年及108年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	資產	附註	109年9月30日 金額	%	108年12月31日 金額	%	108年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 978,655	16	$ 699,438	12	$ 494,729	10
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動	六(三)	29,038	-	33,814	1	42,762	1
1150	應收票據淨額	六(四)	7,958	-	10,281	-	7,556	-
1170	應收帳款淨額	六(四)	1,016,272	17	707,864	13	799,940	16
1200	其他應收款		11,926	-	8,958	-	15,205	-
130X	存貨	六(五)	1,167,624	19	1,143,408	21	1,214,831	24
1410	預付款項		33,171	1	14,277	-	24,245	-
1470	其他流動資產		2,840	-	1,711	-	1,400	-
11XX	**流動資產合計**		3,247,484	53	2,619,751	47	2,600,668	51
	非流動資產							
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六(二)	12,950	-	12,950	-	12,180	-
1535	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動	六(三)及八	30,000	1	30,000	1	30,000	1
1600	不動產、廠房及設備	六(六)及八	2,065,878	34	2,146,171	39	2,135,732	41
1755	使用權資產	六(七)	635,963	10	647,073	12	241,481	5
1780	無形資產	六(八)	29,322	1	20,725	-	20,777	-
1840	遞延所得稅資產	六(二十五)	2,683	-	10,414	-	5,727	-
1900	其他非流動資產	六(九)	71,333	1	64,291	1	101,848	2
15XX	**非流動資產合計**		2,848,129	47	2,931,624	53	2,547,745	49
1XXX	**資產總計**		$ 6,095,613	100	$ 5,551,375	100	$ 5,148,413	100

（續次頁）

全球傳動科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國109年9月30日及民國108年12月31日、9月30日

（民國109年及108年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	109年9月30日 金額	%	108年12月31日 金額	%	108年9月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(十)	$ 50,000	1	$ -	-	$ 19,152	-
2130	合約負債－流動	六(十八)	2,933	-	12,188	-	2,792	-
2150	應付票據		10,734	-	31,043	1	30,499	1
2170	應付帳款		486,829	8	267,578	5	315,686	6
2200	其他應付款	六(十一)	234,069	4	187,772	4	202,534	4
2230	本期所得稅負債	六(二十五)	13,092	-	292	-	6,660	-
2280	租賃負債－流動	六(七)	16,917	-	17,450	-	23,595	1
2320	一年或一營業週期內到期長期負債	六(十二)、七及八	171,769	3	185,009	3	143,093	3
2399	其他流動負債－其他		562	-	497	-	1,125	-
21XX	**流動負債合計**		986,905	16	701,829	13	745,136	15
	非流動負債							
2540	長期借款	六(十二)、七及八	1,467,751	24	1,111,467	20	1,040,551	20
2580	租賃負債－非流動	六(七)	624,351	11	631,528	11	219,261	4
2600	其他非流動負債		200	-	200	-	200	-
25XX	**非流動負債合計**		2,092,302	35	1,743,195	31	1,260,012	24
2XXX	**負債總計**		3,079,207	51	2,445,024	44	2,005,148	39
	權益							
	股本	六(十五)						
3110	普通股股本		941,780	15	966,780	17	966,780	19
	資本公積	六(十六)						
3200	資本公積		1,650,733	27	1,693,883	31	1,693,883	33
	保留盈餘	六(十七)						
3310	法定盈餘公積		115,867	2	115,867	2	115,867	2
3350	未分配盈餘		302,805	5	323,714	6	360,640	7
	其他權益	六(二)						
3400	其他權益		5,221	-	6,107	-	6,095	-
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		3,016,406	49	3,106,351	56	3,143,265	61
3XXX	**權益總計**		3,016,406	49	3,106,351	56	3,143,265	61
	重大或有負債及未認列之合約承諾	九						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 6,095,613	100	$ 5,551,375	100	$ 5,148,413	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：李清崑　　經理人：李進勝　　會計主管：陳崇文

全球傳動科技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國109年及108年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除每股盈餘為新台幣元外）

	項目	附註	109年7月1日至9月30日 金額	%	108年7月1日至9月30日 金額	%	109年1月1日至9月30日 金額	%	108年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入	六(十八)	$ 716,136	100	$ 481,609	100	$ 1,958,740	100	$ 1,572,056	100
5000	營業成本	六(五)(六)(七)(八)(十三)(二十三)(二十四)	(548,140)	(77)	(382,531)	(79)	(1,565,562)	(80)	(1,280,677)	(82)
5900	營業毛利		167,996	23	99,078	21	393,178	20	291,379	18
	營業費用	六(六)(七)(八)(十三)(二十三)(二十四)								
6100	推銷費用		(16,031)	(2)	(23,097)	(5)	(51,061)	(2)	(65,748)	(4)
6200	管理費用		(63,293)	(9)	(58,856)	(12)	(160,643)	(8)	(154,470)	(10)
6300	研究發展費用		(22,448)	(3)	(27,992)	(6)	(61,627)	(3)	(80,888)	(5)
6450	預期信用減損損失		(755)	-	(456)	-	(13,241)	(1)	(4,124)	-
6000	營業費用合計		(102,527)	(14)	(110,401)	(23)	(286,572)	(14)	(305,230)	(19)
6900	營業利益(損失)		65,469	9	(11,323)	(2)	106,606	6	(13,851)	(1)
	營業外收入及支出									
7100	利息收入	六(十九)	534	-	67	-	2,206	-	4,026	-
7010	其他收入	六(三)(二十)	1,027	-	689	-	14,956	1	8,937	1
7020	其他利益及損失	六(二十一)	(2,157)	-	(15,832)	(3)	(27,377)	(2)	4,213	-
7050	財務成本	六(七)(十二)(二十二)	(7,841)	(1)	(7,110)	(2)	(24,710)	(1)	(19,953)	(1)
7000	營業外收入及支出合計		(8,437)	(1)	(22,186)	(5)	(34,925)	(2)	(2,777)	-
7900	**稅前淨利(淨損)**		57,032	8	(33,509)	(7)	71,681	4	(16,628)	(1)
7950	所得稅(費用)利益	六(二十五)	(15,196)	(2)	6,332	1	(20,952)	(1)	(7,953)	(1)
8200	**本期淨利(淨損)**		$ 41,836	6	($ 27,177)	(6)	$ 50,729	3	($ 24,581)	(2)
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		($ 116)	-	($ 85)	-	($ 1,107)	-	($ 85)	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	六(二十五)	23	-	-	-	221	-	-	-
8500	**本期綜合損益總額**		$ 41,743	6	($ 27,262)	(6)	$ 49,843	3	($ 24,666)	(2)
	淨（損）利歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 41,836	6	($ 27,177)	(6)	$ 50,729	3	($ 24,581)	(2)
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 41,743	6	($ 27,262)	(6)	$ 49,843	3	($ 24,666)	(2)
	基本每股(虧損)盈餘	六(二十六)								
9750	基本每股(虧損)盈餘		$ 0.44		($ 0.28)		$ 0.53		($ 0.25)	
	稀釋每股(虧損)盈餘	六(二十六)								
9850	稀釋每股(虧損)盈餘		$ 0.44		($ 0.28)		$ 0.53		($ 0.25)	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：李清崑　　經理人：李進勝　　會計主管：陳崇文

全球傳動科技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國109年及108年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益								
			資本公積		保留盈餘		其他權益			
		普通股股本	資本公積－發行溢價	資本公積－員工認股權	法定盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兩換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	庫藏股票	權益總額
108年1月1日至9月30日										
108年1月1餘額		$ 966,780	$1,668,639	$ 25,244	$ 53,713	$ 795,416	$ -	$ 6,180	$ -	$ 3,515,972
本期淨利		-	-	-	-	(24,581)	-	-	-	(24,581)
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	(85)	-	-	(85)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	(24,581)	(85)	-	-	(24,666)
107年度盈餘分配及指撥	六(十七)									
提列法定盈餘公積		-	-	-	62,154	(62,154)	-	-	-	-
發放現金股利		-	-	-	-	(348,041)	-	-	-	(348,041)
108年9月30日餘額		$ 966,780	$1,668,639	$ 25,244	$ 115,867	$ 360,640	($ 85)	$ 6,180	$ -	$ 3,143,265
109年										
109年1月1餘額		$ 966,780	$1,668,639	$ 25,244	$ 115,867	$ 323,714	($ 843)	$ 6,950	$ -	$ 3,106,351
本期淨利		-	-	-	-	50,729	-	-	-	50,729
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	(886)	-	-	(886)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	50,729	(886)	-	-	49,843
買回庫藏股	六(十五)	-	-	-	-	-	-	-	(139,788)	(139,788)
註銷庫藏股	六(十五)	(25,000)	(43,150)	-	-	(71,638)	-	-	139,788	-
109年9月30日餘額		$ 941,780	$1,625,489	$ 25,244	$ 115,867	$ 302,805	($ 1,729)	$ 6,950	$ -	$ 3,016,406

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：李清崑　　經理人：李進勝　　會計主管：陳崇文

全球傳動科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國109年及108年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利(淨損)		$ 71,681	($ 16,628)
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(二十三)	178,223	187,713
攤銷費用	六(二十三)	15,398	16,169
預期信用減損損失數	六(二十三)	13,241	4,124
利息費用	六(二十二)	24,710	19,953
利息收入	六(十九)	(2,206)	(4,026)
股利收入	六(二)(二十)	(213)	(380)
處分不動產、廠房及設備(利益)損失	六(二十一)	(233)	19
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收票據		2,323	26,092
應收帳款		(321,649)	142,691
其他應收款		(2,968)	(1,619)
存貨		(24,216)	16,903
預付款項		(18,894)	(10,359)
其他流動資產		(1,129)	(970)
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債		(9,255)	(17,463)
應付票據		(20,309)	(17,263)
應付帳款		219,251	(234,547)
其他應付款		50,490	(132,140)
其他流動負債		65	947
營運產生之現金流入(流出)		174,310	(20,784)
收取之利息		2,206	4,026
收取之股利		213	380
支付之利息		(16,917)	(16,813)
支付所得稅		(200)	(141,717)
營業活動之淨現金流入(流出)		159,612	(174,908)
投資活動之現金流量			
按攤銷後成本衡量之金融資產到期還本		4,776	312,123
取得不動產、廠房及設備	六(二十七)	(8,622)	(25,433)
處分不動產、廠房及設備價款		233	9
取得無形資產	六(八)	-	(12,499)
預付設備款增加		(105,530)	(93,130)
存出保證金減少(增加)		(1,463)	(1,824)
其他非流動資產減少		-	5,152
投資活動之淨現金(流出)流入		(110,606)	184,398
籌資活動之現金流量			
短期借款增加	六(二十八)	50,000	19,152
舉借長期借款	六(二十八)	500,000	268,000
償還長期借款	六(二十八)	(156,956)	(310,601)
發放現金股利	六(十七)	-	(348,041)
租賃本金償還	六(七)	(21,938)	(20,939)
買回庫藏股	六(十五)	(139,788)	-
籌資活動之淨現金流入(流出)		231,318	(392,429)
匯率變動對現金及約當現金之影響		(1,107)	(85)
本期現金及約當現金增加(減少)數		279,217	(383,024)
期初現金及約當現金餘額		699,438	877,753
期末現金及約當現金餘額		$ 978,655	$ 494,729

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：李清崑　　經理人：李進勝　　會計主管：陳崇文

全球傳動科技股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 109 年及 108 年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

全球傳動科技股份有限公司(以下簡稱「本公司」)於中華民國設立，本公司及子公司(以下統稱「本集團」)主要營業項目為自動化工業精密傳動元件、滾珠螺桿及線性滑軌等製造及銷售。本集團股票自民國 107 年 8 月 15 日起於臺灣證券交易所掛牌買賣。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國 109 年 11 月 10 日提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 109 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第1號及國際會計準則第8號之修正「揭露倡議-重大性之定義」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第3號之修正「業務之定義」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號及國際財務報導準則第7號之修正「利率指標變革」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第16號之修正「新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」	民國109年6月1日(註)

註：金管會允許提前於民國109年1月1日適用。

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響：

國際財務報導準則第 16 號之修正「新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」

此修正提供一實務權宜作法，承租人在符合下列所有條件下之新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓，得選擇不評估其是否係租賃修改，將該租金減讓導致之任何租賃給付變動在減讓期間按變動租賃給付處理：

(1)租賃給付之變動導致租賃之修改後對價與變動前租賃之對價幾乎相同或較小；

(2)租賃給付之任何減少僅影響原於民國 110 年 6 月 30 日以前到期之給付；且

(3)該租賃之其他條款及條件並無實質變動。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 110 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第4號之修正「暫時豁免適用國際財務報導準則第9號之延長」	民國110年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第3號之修正「對觀念架構之索引」	民國111年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際會計準則第1號之修正「負債之流動或非流動分類」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第16號之修正「不動產、廠房及設備：達到預定使用狀態前之價款」	民國111年1月1日
國際財務報導準則第37號之修正「虧損性合約－履行合約之成本」	民國111年1月1日
2018-2020週期之年度改善	民國111年1月1日
國際財務報導準則第9號、國際財務報導準則第39號、國際財務報導準則第7號、國際財務報導準則第4號及國際財務報導準則第16號之第二階段修正「利率指標變革」	民國110年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

編製本合併財務報告所採用之主要會計政策說明如下。除另有說明外，此等政策

在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。

(二)編製基礎

1.除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：

按公允價值衡量之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

2.編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱「IFRSs」)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

(1)本集團將所有子公司納入合併財務報告編製之個體。子公司指受本集團控制之個體(包括結構型個體)，當本集團暴露於來自對該個體之參與之變動報酬或對該等變動報酬享有權利，且透過對該個體之權力有能力影響該等報酬時，本集團即控制該個體。子公司自本集團取得控制之日起納入合併財務報告，於喪失控制之日起終止合併。

(2)集團內公司間之交易、餘額及未實現損益業已銷除。子公司之會計政策已作必要之調整，與本集團採用之政策一致。

(3)損益及其他綜合損益各組成部分歸屬於母公司業主及非控制權益；綜合損益總額亦歸屬於母公司業主及非控制權益，即使因而導致非控制權益發生虧損餘額。

(4)對子公司持股之變動若未導致喪失控制(與非控制權益之交易)，係作為權益交易處理，亦即視為與業主間進行之交易。非控制權益之調整金額與所支付或收取對價之公允價值間之差額係直接認列於權益。

(5)當集團喪失對子公司之控制，對前子公司之剩餘投資係按公允價值重新衡量，並作為原始認列金融資產之公允價值或原始認列投資關聯企業或合資之成本，公允價值與帳面金額之差額認列為當期損益。對於先前認列於其他綜合損益與該子公司有關之所有金額，其會計處理與本集團若直接處分相關資產或負債之基礎相同，亦即如先前認列為其他綜合損益之利益或損失，於處分相關資產或負債時將被重分類為損益，則當喪失對子公司之控制時，將該利益或損失自權益重分類為損益。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	說明
全球傳動科技股份有限公司	TBI Motion Technology (USA) LLC.	自動化工業精密傳動元件之銷售	100%	100%	100%	無
全球傳動科技股份有限公司	全智能應用股份有限公司	自動化工業精密傳動元件之技術整合及開發	100%	0%	0%	無
全球傳動科技股份有限公司	TBI Motion Technology (HK) LTD.	海外企業之投資控股	100%	0%	0%	無
全球傳動科技股份有限公司	全傳科技(蘇州)有限公司	自動化工業精密傳動元件之銷售	100%	0%	0%	無

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情形。

5.重大限制：無此情形。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：無此情形。

(四)外幣換算

本集團內每一個體之財務報告所列之項目，均係以該個別營運所處主要經濟環境之貨幣(即功能性貨幣)衡量。本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣「新台幣」作為表達貨幣列報。

1.外幣交易及餘額

(1)外幣交易採用交易日或衡量日之即期匯率換算為功能性貨幣，換算此等交易產生之換算差額認列為當期損益。

(2)外幣貨幣性資產及負債餘額，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之換算差額認列為當期損益。

(3)外幣非貨幣性資產及負債餘額，屬透過損益按公允價值衡量者，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之兌換差額認列為當期損益；屬透過其他綜合損益按公允價值衡量者，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之兌換差額認列於其他綜合損益項目；屬非按公允價值衡量者，則按初始交易日之歷史匯率衡量。

(4)所有兌換損益於損益表之「其他利益及損失」列報。

2.國外營運機構之換算

功能性貨幣與表達貨幣不同之所有集團個體及關聯企業，其經營結果和財

務狀況以下列方式換算為表達貨幣：

(1)表達於每一資產負債表之資產及負債係以該資產負債表日之收盤匯率換算；

(2)表達於每一綜合損益表之收益及費損係以當期平均匯率換算；及

(3)所有因換算而產生之兌換差額認列為其他綜合損益。

(五)資產負債區分流動及非流動之分類標準

1.資產符合下列條件之一者，分類為流動資產：

(1)預期將於正常營業週期中實現該資產，或意圖將其出售或消耗者。

(2)主要為交易目的而持有者。

(3)預期於資產負債表日後十二個月內實現者。

(4)現金或約當現金，但於資產負債表日後至少十二個月交換或用以清償負債受到限制者除外。

本集團將所有不符合上述條件之資產分類為非流動。

2.負債符合下列條件之一者，分類為流動負債：

(1)預期將於正常營業週期中清償者。

(2)主要為交易目的而持有者。

(3)預期於資產負債表日後十二個月內到期清償者。

(4)不能無條件將清償期限遞延至資產負債表日後至少十二個月者。負債之條款，可能依交易對方之選擇，以發行權益工具而導致清償者，不影響其分類。

本集團將所有不符合上述條件之負債分類為非流動。

(六)約當現金

約當現金係指短期並具高度流動性之投資，該投資可隨時轉換成定額現金且價值變動之風險甚小。定期存款符合前述定義且其持有目的係為滿足營運上之短期現金承諾者，分類為約當現金。

(七)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

1.係指原始認列時作一不可撤銷之選擇，將非持有供交易之權益工具投資的公允價值變動列報於其他綜合損益；或同時符合下列條件之債務工具投資：

(1)在以收取合約現金流量及出售為目的之經營模式下持有該金融資產。

(2)該金融資產之合約條款產生特定日期之現金流量，完全為支付本金及流通在外本金金額之利息。

2.本集團對於符合交易慣例之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產係採用交易日會計。

3.本集團於原始認列時按其公允價值加計交易成本衡量，後續按公允價值

衡量：

屬權益工具之公允價值變動認列於其他綜合損益，於除列時，先前認列於其他綜合損益之累積利益或損失後續不得重分類至損益，轉列至保留盈餘項下。當收取股利之權利確立，與股利有關之經濟效益很有可能流入，及股利金額能可靠衡量時，本集團於損益認列股利收入。

(八)按攤銷後成本衡量之金融資產

1. 係指同時符合下列條件者：

(1)在以收取合約現金流量為目的之經營模式下持有該金融資產。

(2)該金融資產之合約條款產生特定日期之現金流量，完全為支付本金及流通在外本金金額之利息。

2. 本集團對於符合交易慣例之按攤銷後成本衡量之金融資產係採用交易日會計。

3. 本集團持有不符合約當現金之定期存款，因持有期間短，折現之影響不重大，係以投資金額衡量。

(九)應收帳款及票據

1. 係指依合約約定，已具無條件收取因移轉商品或勞務所換得對價金額權利之帳款及票據。

2. 屬未付息之短期應收帳款及票據，因折現之影響不大，本集團係以原始發票金額衡量。

(十)金融資產減損

本集團於每一資產負債表日，就透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資及按攤銷後成本衡量之金融資產，考量所有合理且可佐證之資訊(包括前瞻性者)後，對自原始認列後信用風險並未顯著增加者，按 12 個月預期信用損失金額衡量備抵損失；對自原始認列後信用風險已顯著增加者，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失；就不包含重大財務組成部分之應收帳款或合約資產，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失。

(十一)金融資產之除列

當本集團對收取來自金融資產現金流量之合約權利失效時，將除列金融資產。

(十二)存貨

存貨按成本與淨變現價值孰低者衡量，成本依加權平均法決定。製成品及在製品之成本包括原料、直接人工、其他直接成本及生產相關之製造費用(按正常產能分攤)，惟不包括借款成本。比較成本與淨變現價值孰低時，採逐項比較法，淨變現價值係指在正常營業過程中之估計售價減除至完

工尚須投入之估計成本及相關變動銷售費用後之餘額。

(十三)不動產、廠房及設備

1. 不動產、廠房及設備係以取得成本為入帳基礎，並將購建期間之有關利息資本化。

2. 後續成本只有在與該項目有關之未來經濟效益很有可能流入本集團，且該項目之成本能可靠衡量時，才包括在資產之帳面金額或認列為一項單獨資產。被重置部分之帳面金額應除列。所有其他維修費用於發生時認列為當期損益。

3. 不動產、廠房及設備之後續衡量採成本模式，除土地不提折舊外，其他按估計耐用年限以直線法計提折舊。不動產、廠房及設備各項組成若屬重大，則單獨提列折舊。

4. 本集團於每一財務年度結束日對各項資產之殘值、耐用年限及折舊方法進行檢視，若殘值及耐用年限之預期值與先前之估計不同時，或資產所含之未來經濟效益之預期消耗型態已有重大變動，則自變動發生日起依國際會計準則第 8 號「會計政策、會計估計變動及錯誤」之會計估計變動規定處理。各項資產之耐用年限如下：

房屋及建築	3年 ～ 45年
機器設備	5年 ～ 16年
運輸設備	6年 ～ 6年
其他設備	2年 ～ 20年

(十四)承租人之租賃交易－使用權資產/租賃負債

1. 租賃資產於可供本集團使用之日認列為使用權資產及租賃負債。當租賃合約係屬短期租賃或低價值標的資產之租賃時，將租賃給付採直線法於租賃期間認列為費用。

2. 租賃負債於租賃開始日將尚未支付之租賃給付按本集團增額借款利率折現後之現值認列，租賃給付包括：

(1)固定給付，減除可收取之任何租賃誘因；
(2)取決於某項指數或費率之變動租賃給付；
後續採利息法按攤銷後成本法衡量，於租賃期間提列利息費用。當非屬合約修改造成租賃期間或租賃給付變動時，將重評估租賃負債，並將再衡量數調整使用權資產。

3. 使用權資產於租賃開始日按成本認列，成本包括：

(1)租賃負債之原始衡量金額；
(2)於開始日或之前支付之任何租賃給付；

(3)發生之任何原始直接成本；及

後續採成本模式衡量,於使用權資產之耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者，提列折舊費用。當租賃負債重評估時，使用權資產將調整租賃負債之任何再衡量數。

(十五)無形資產

主要係電腦軟體及專利權，以取得成本認列，依直線法按估計耐用年限 1～18 年攤銷。

(十六)非金融資產減損

本集團於資產負債表日針對有減損跡象之資產，估計其可回收金額，當可回收金額低於其帳面價值時，則認列減損損失。可回收金額係指一項資產之公允價值減處分成本或其使用價值，兩者較高者。當以前年度已認列資產減損之情況不存在或減少時，則迴轉減損損失，惟迴轉減損損失而增加之資產帳面金額，不超過該資產若未認列減損損失情況下減除折舊或攤銷後之帳面金額。

(十七)借款

係指向銀行借入之長、短期款項。本集團於原始認列時按其公允價值減除交易成本衡量，後續就減除交易成本後之價款與贖回價值之任何差額，採有效利息法按攤銷程序於流通期間內認列利息費用於損益。

(十八)應付帳款及票據

1. 係指因賒購原物料、商品或勞務所發生之債務及因營業與非因營業而發生之應付票據。
2. 屬未付息之短期應付帳款及票據，因折現之影響不大，本集團係以原始發票金額衡量。

(十九)金融負債之除列

本集團於合約所載之義務履行、取消或到期時，除列金融負債。

(二十)員工福利

1. 短期員工福利

   短期員工福利係以預期支付之非折現金額衡量,並於相關服務提供時認列為費用。
2. 退休金

   確定提撥計畫

   對於確定提撥計畫,係依權責發生基礎將應提撥之退休基金數額認列為當期之退休金成本。預付提撥金於可退還現金或減少未來給付之範圍內認列為資產。

3.員工酬勞及董事酬勞

員工酬勞及董事酬勞係於具法律或推定義務且金額可合理估計時，認列為費用及負債。嗣後決議實際配發金額與估列金額有差異時，則按會計估計變動處理。另以股票發放員工酬勞者，計算股數之基礎為董事會決議日前一日收盤價。

(二十一)所得稅

1.所得稅費用包含當期及遞延所得稅。除與列入其他綜合損益或直接列入權益之項目有關之所得稅分別列入其他綜合損益或直接列入權益外，所得稅係認列於損益。

2.本集團依據營運及產生應課稅所得之所在國家在資產負債表日已立法或已實質性立法之稅率計算當期所得稅。管理階層就適用所得稅相關法規定期評估所得稅申報之狀況，並在適用情況下根據預期須向稅捐機關支付之稅款估列所得稅負債。未分配盈餘依所得稅法加徵之所得稅，嗣盈餘產生年度之次年度於股東會通過盈餘分派案後，始就實際盈餘之分派情形，認列未分配盈餘所得稅費用。

3.遞延所得稅採用資產負債表法，按資產及負債之課稅基礎與其於個別資產負債表之帳面金額所產生之暫時性差異認列。源自於原始認列之商譽所產生之遞延所得稅負債則不予認列，若遞延所得稅源自於交易(不包括企業合併)中對資產或負債之原始認列，且在交易當時未影響會計利潤或課稅所得(課稅損失)，則不予認列。

4.遞延所得稅資產於暫時性差異很有可能用以抵減未來應課稅所得之範圍內認列，並於每一資產負債表日重評估未認列及已認列之遞延所得稅資產。

5.當有法定執行權將所認列之當期所得稅資產及負債金額互抵且有意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵；當有法定執行權將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵，且遞延所得稅資產及負債由同一稅捐機關課徵所得稅之同一納稅主體、或不同納稅主體產生但各主體意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將遞延所得稅資產及負債互抵。

6.期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之，並配合前述政策揭露相關資訊。

7.期中期間發生稅率變動時，本集團於變動發生當期一次認列變動影響數，對於所得稅與認列於損益之外的項目有關者，將變動影響數認列於其他綜合損益或權益項目，對於所得稅與認列於損益的項目有

關者，則將變動影響數認列於損益。

(二十二)股本

普通股分類為權益。直接歸屬於發行新股或認股權之增額成本以扣除所得稅後之淨額於權益中列為價款減項。

(二十三)股利分配

分派予本集團股東之股利於本集團股東會決議分派股利時於財務報告認列，分派現金股利認列為負債，分派股票股利則認列為待分配股票股利，並於發行新股基準日時轉列普通股。

(二十四)收入認列

商品銷售

1. 本集團製造並銷售自動化工業精密傳動元件、滾珠螺桿及線性滑軌之相關產品，銷貨收入於產品之控制移轉予客戶時認列，即當產品被交付予客戶，客戶對於產品銷售之通路及價格具有裁量權，且本集團並無尚未履行之履約義務可能影響客戶接受該產品時。當產品被運送至指定地點，陳舊過時及滅失之風險已移轉予客戶，且客戶依據銷售合約接受產品，或有客觀證據證明所有接受標準皆已滿足時，商品交付方屬發生。

2. 應收帳款於商品交付予客戶時認列，因自該時點起本集團對合約價款具無條件權利，僅須時間經過即可自客戶收取對價。

(二十五)政府補助

政府補助於可合理確信企業將遵循政府補助所附加之條件，且將可收到該項補助時，按公允價值認列。若政府補助之性質係補償本集團發生之費用，則在相關費用發生期間依有系統之基礎將政府補助認列為當期損益。

(二十六)營運部門

本集團營運部門資訊與提供給主要營運決策者之內部管理報告採一致之方式報導。主要營運決策者負責分配資源予營運部門並評估其績效。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本集團編製本合併財務報告時，管理階層已運用其判斷以決定所採用之會計政策，並依據資產負債表日當時之情況對於未來事件之合理預期以作出會計估計及假設。所作出之重大會計估計與假設可能與實際結果存有差異，將考量歷史經驗及其他因子持續評估及調整。請詳下列對重大會計判斷、估計與假設不確定性之說明：

(一)會計政策採用之重要判斷

無。

(二)重要會計估計及假設

1.應收帳款之減損評估

應收帳款之減損評估過程中，本集團就包含重大財務組成部分之應收帳款，考量所有合理且可佐證之資訊(包含前瞻性者)後，對自原始認列後信用風險並未顯著增加者，按12個月預期信用損失金額衡量備抵損失；對自原始認列後信用風險已顯著增加者,按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失;就不包含重大財務組成部分之應收帳款，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失。此備抵之評估係依據資產負債表日當時之情況對於未來事件之合理預期，惟實際結果可能與估計存有差異，故可能產生重大變動。

2.存貨之評價

由於存貨須以成本與淨變現價值孰低者計價,故本集團必須運用判斷及估計決定資產負債表日存貨之淨變現價值。由於市場產品快速變化，本集團評估資產負債表日存貨因正常損耗、過時陳舊或無市場銷售價值之金額，並將存貨成本沖減至淨變現價值。此存貨評價主要係依未來特定期間內之產品需求為估計基礎，故可能產生重大變動。

六、重要會計科目之說明

(一)現金及約當現金

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 2,363	$ 2,369	$ 1,485
支票存款及活期存款	918,216	697,069	493,244
定期存款	58,076	-	-
合計	$ 978,655	$ 699,438	$ 494,729

1.本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2.本集團民國109年9月30日、108年12月31日及108年9月30日，部分銀行存款計$30,000因履約保證金用途受限分類為「按攤銷後成本衡量之金融資產-非流動」。

(二)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

項目	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
非流動項目：			
權益工具			
非上市、上櫃、興櫃股票	$ 6,000	$ 6,000	$ 6,000
評價調整	6,950	6,950	6,180
合計	$ 12,950	$ 12,950	$ 12,180

1. 本集團選擇將屬策略性投資之權益投資分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，該等投資於民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日之公允價值為$12,950、$12,950 及$12,180。

2. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產認列於損益及綜合損益之明細如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具		
認列於損益之股利收入		
於本期期末仍持有者	$ –	$ –

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具		
認列於損益之股利收入		
於本期期末仍持有者	$ 213	$ 380

3. 在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團持有透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，於民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日信用風險最大之暴險金額為$12,950、$12,950 及$12,180。

(三)按攤銷後成本衡量之金融資產

項目	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
流動項目：			
定期存款	$ 29,038	$ 33,814	$ 42,762
非流動項目：			
質押定期存款	30,000	30,000	30,000
合計	$ 59,038	$ 63,814	$ 72,762

1. 在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團持有按攤銷後成本衡量之金融資產，於民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日信用風險最大之暴險金額分別為$59,038、$63,814 及$72,762。

2. 本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

3. 民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日按攤銷後成本衡量之金融資產認列於損益之利息收入為$133、$48、$418 及$689。

4. 本公司將按攤銷後成本衡量之金融資產提供作為質押擔保之情形請詳附註八。

5. 相關按攤銷後成本衡量之金融資產信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(四)應收票據及帳款

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
應收票據	$ 7,958	$ 10,281	$ 7,556
應收帳款	$ 1,060,126	$ 738,477	$ 812,005
減：備抵損失	(43,854)	(30,613)	(12,065)
	$ 1,016,272	$ 707,864	$ 799,940

1. 應收帳款及應收票據之帳齡分析如下：

	109年9月30日		108年12月31日	
	應收帳款	應收票據	應收帳款	應收票據
未逾期	$ 315,786	$ 7,958	$ 304,976	$ 10,281
已逾期				
30天內	176,972	-	136,973	-
31-90天	331,572	-	204,727	-
91-180天	167,851	-	52,274	-
181以上	24,091	-	8,914	-
	$ 1,016,272	$ 7,958	$ 707,864	$ 10,281

	108年9月30日	
	應收帳款	應收票據
未逾期	$ 338,129	$ 7,556
已逾期		
30天內	125,993	-
31-90天	189,560	-
91-180天	136,611	-
181以上	9,647	-
	$ 799,940	$ 7,556

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

2. 民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日之應收帳款及應收票據餘額均為客戶合約所產生，另於民國 108 年 1 月 1 日客戶合約之應收款餘額為$980,403。

3. 在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團應收票據於民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日信

用風險最大之暴險金額為$7,958、$10,281及$7,556；最能代表本集團應收帳款於民國109年9月30日、108年12月31日及108年9月30日信用風險最大之暴險金額為$1,016,272、$707,864及$799,940。

4.相關應收帳款及應收票據信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(五)存貨

	109年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 288,216	($ 6,821)	$ 281,395
在製品	612,954	(10,317)	602,637
製成品	332,929	(49,337)	283,592
合計	$ 1,234,099	($ 66,475)	$ 1,167,624

	108年12月31日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 306,451	($ 5,119)	$ 301,332
在製品	630,125	(7,743)	622,382
製成品	256,723	(37,029)	219,694
合計	$ 1,193,299	($ 49,891)	$ 1,143,408

	108年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 326,673	($ 4,298)	$ 322,375
在製品	627,908	(6,502)	621,406
製成品	302,141	(31,091)	271,050
合計	$ 1,256,722	($ 41,891)	$ 1,214,831

當期認列之存貨相關費損：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
已出售存貨成本	$ 534,361	$ 381,823
存貨跌價損失	15,000	1,022
下腳收入	(1,221)	(314)
	$ 548,140	$ 382,531

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
已出售存貨成本	$ 1,552,092	$ 1,285,324
存貨跌價損失(回升利益)	16,584	(5,185)
存貨盤盈	-	1,780
下腳收入	(3,114)	(1,242)
	$ 1,565,562	$ 1,280,677

本集團於民國108年1月1日至9月30日出清呆滯庫存迴轉已認列之存貨

跌價損失，而認列為銷貨成本減少。

（六）不動產、廠房及設備

	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	租賃改良	其他	未完工程	
	供自用	供自用	供自用	供自用	供自用	供自用	供自用	合計
109年1月1日								
成本	$ 111,327	$1,706,128	$1,147,852	$3,887	$ -	$238,209	$2,662	$ 3,210,065
累計折舊	-	(238,890)	(654,614)	(2,031)	-	(168,359)	-	(1,063,894)
	$ 111,327	$1,467,238	$ 493,238	$1,856	$ -	$ 69,850	$2,662	$ 2,146,171
109年								
1月1日	$ 111,327	$1,467,238	$ 493,238	$1,856	$ -	$ 69,850	$2,662	$ 2,146,171
增添	-	35	2,031	-	783	1,732	-	4,581
處分-成本	-	-	(5,176)	(512)	-	(5,057)	-	(10,745)
處分-累計折舊	-	-	5,176	512	-	5,057	-	10,745
預付設備款移轉	-	1,493	43,194	-	-	32,431	(1,162)	75,956
折舊費用	-	(51,252)	(83,149)	(420)	-	(26,009)	-	(160,830)
9月30日	$ 111,327	$1,417,514	$ 455,314	$1,436	$ 783	$ 78,004	$1,500	$ 2,065,878
109年9月30日								
成本	$ 111,327	$1,707,656	$1,187,901	$3,375	$ 783	$267,315	$1,500	$ 3,279,857
累計折舊	-	(290,142)	(732,587)	(1,939)	-	(189,311)	-	(1,213,979)
	$ 111,327	$1,417,514	$ 455,314	$1,436	$ 783	$ 78,004	$1,500	$ 2,065,878

	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	其他	未完工程	
	供自用	供自用	供自用	供自用	供自用	供自用	合計
108年1月1日							
成本	$ 111,327	$1,645,982	$1,050,002	$ 4,143	$ 198,571	$ 26,516	$3,036,541
累計折舊	-	(173,534)	(528,821)	(1,585)	(138,874)	-	(842,814)
	$ 111,327	$1,472,448	$ 521,181	$ 2,558	$ 59,697	$ 26,516	$2,193,727
108年							
1月1日	$ 111,327	$1,472,448	$ 521,181	$ 2,558	$ 59,697	$ 26,516	$2,193,727
增添	-	10,258	6,090	-	14,401	15,096	45,845
處分-成本	-	-	-	(256)	(2,772)	-	(3,028)
處分-累計折舊	-	-	-	228	2,772	-	3,000
預付設備款移轉	-	30,761	41,974	-	23,326	(31,334)	64,727
折舊費用	-	(48,652)	(95,348)	(512)	(24,027)	-	(168,539)
9月30日	$ 111,327	$1,464,815	$ 473,897	$ 2,018	$ 73,397	$ 10,278	$2,135,732
108年9月30日							
成本	$ 111,327	$1,687,001	$1,098,066	$ 3,887	$ 233,526	$ 10,278	$3,144,085
累計折舊	-	(222,186)	(624,169)	(1,869)	(160,129)	-	(1,008,353)
	$ 111,327	$1,464,815	$ 473,897	$ 2,018	$ 73,397	$ 10,278	$2,135,732

以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八之說明。

(七)租賃交易－承租人

1. 本集團租賃之標的資產包括土地、房屋及建築、公務車及電話系統，租賃合約之期間通常介於 3 到 50 年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，除租賃之資產不得用作借貸擔保外，未有加諸其他之限制。

2. 使用權資產之帳面價值與認列之折舊費用資訊如下：

	109年9月30日 帳面金額	108年12月31日 帳面金額	108年9月30日 帳面金額
土地	$ 626,606	$ 637,930	$ 230,445
房屋及建築	4,263	977	1,343
運輸設備（公務車）	4,796	6,529	7,609
其他設備	298	1,637	2,084
	$ 635,963	$ 647,073	$ 241,481

	109年7月1日至9月30日 折舊費用	108年7月1日至9月30日 折舊費用
土地	($ 3,775)	($ 4,609)
房屋及建築	(366)	(366)
運輸設備（公務車）	(1,238)	(1,081)
其他設備	(446)	(446)
	($ 5,825)	($ 6,502)

	109年1月1日至9月30日 折舊費用	108年1月1日至9月30日 折舊費用
土地	($ 11,324)	($ 13,827)
房屋及建築	(1,099)	(1,099)
運輸設備（公務車）	(3,631)	(2,909)
其他設備	(1,339)	(1,339)
	($ 17,393)	($ 19,174)

本集團使用權資產於民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日變動情形如下：

	109年				
	土地	房屋及建築	運輸設備	其他設備	合計
1月1日	$ 637,930	$ 977	$ 6,529	$ 1,637	$ 647,073
增添	-	4,385	1,898	-	6,283
折舊費用	(11,324)	(1,099)	(3,631)	(1,339)	(17,393)
9月30日	$ 626,606	$ 4,263	$ 4,796	$ 298	$ 635,963

	108年				
	土地	房屋及建築	運輸設備	其他設備	合計
1月1日	$ 244,272	$ 2,442	$ 8,126	$ 3,423	$ 258,263
增添	-	-	2,392	-	2,392
折舊費用	(13,827)	(1,099)	(2,909)	(1,339)	(19,174)
9月30日	$ 230,445	$ 1,343	$ 7,609	$ 2,084	$ 241,481

3. 本集團於民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日使用權資產之增添分別為$6,283 及$2,392。

4. 與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 2,631	$ 1,045
屬短期租賃合約之費用	$ 12	$ 619
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 7,945	$ 3,140
屬短期租賃合約之費用	$ 208	$ 1,498

5. 本集團於民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日租賃現金流出總額分別為$21,938 及$20,939。

6. 租賃延長之選擇權

(1)本集團租賃合約中屬土地類型之租賃標的，包含了本集團可行使之延長選擇權，於租賃合約中簽訂該條款係為提高本公司營運靈活之管理。

(2)本集團於決定租賃期間時，係將所有行使延長選擇權會產生經濟誘因的事實和情況納入考量。當發生對行使延長選擇權之評估的重大事件發生時，則租賃期間將重新估計。

(3)基於行使延長選擇權之評估，使民國 108 年 12 月 31 日之使用權資產及租賃負債皆增加$412,094。

7. 本集團採用「新型冠狀病毒肺炎相關之租金減讓」之實務權宜作法，於民國 109 年度認列租金減讓所產生之租賃給付變動之損益為$2,613 認列為其他收入。

(八)無形資產

	專利權	電腦軟體	合計
109年1月1日			
成本	$ 12,000	$ 62,377	$ 74,377
累計攤銷	(11,323)	(42,329)	(53,652)
	$ 677	$ 20,048	$ 20,725
109年			
1月1日	$ 677	$ 20,048	$ 20,725
預付設備款移轉	-	23,995	23,995
攤銷費用	(356)	(15,042)	(15,398)
9月30日	$ 321	$ 29,001	$ 29,322
109年9月30日			
成本	$ 12,000	$ 86,372	$ 98,372
累計攤銷	(11,679)	(57,371)	(69,050)
	$ 321	$ 29,001	$ 29,322

	專利權	電腦軟體	合計
108年1月1日			
成本	$ 12,000	$ 28,720	$ 40,720
累計攤銷	(10,849)	(22,177)	(33,026)
	$ 1,151	$ 6,543	$ 7,694
108年			
1月1日	$ 1,151	$ 6,543	$ 7,694
增添	-	12,499	12,499
預付設備款移轉	-	16,753	16,753
攤銷費用	(356)	(15,813)	(16,169)
9月30日	$ 795	$ 19,982	$ 20,777
108年9月30日			
成本	$ 12,000	$ 57,972	$ 69,972
累計攤銷	(11,205)	(37,990)	(49,195)
	$ 795	$ 19,982	$ 20,777

無形資產攤銷明細如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
營業成本	$ 16	$ -
推銷費用	10	5
管理費用	5,362	5,416
研究發展費用	746	463
	$ 6,134	$ 5,884

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
營業成本	$ 31	$ -
推銷費用	26	5
管理費用	13,512	14,837
研究發展費用	1,829	1,327
	$ 15,398	$ 16,169

(九)其他非流動資產

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
預付設備款	$ 60,352	$ 54,773	$ 92,772
存出保證金	10,981	9,518	9,076
	$ 71,333	$ 64,291	$ 101,848

(十)短期借款

借款性質	109年9月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
信用借款	$ 50,000	1.05%	無

借款性質	108年9月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
信用借款	$ 19,152	1.38%~1.59%	無

於民國109年及108年7月1日至9月30日暨109年及108年1月1日至9月30日認列於損益之利息費用為$1,776、$75、$2,006及$644。

（十一）其他應付款

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
應付薪資及獎金	$ 111,143	$ 76,658	$ 73,898
應付股利	-	-	-
應付設備款	11,901	15,942	27,337
應付勞健保費	12,618	9,706	11,076
應付包裝費	14,734	9,491	7,822
應付研究實驗費	4,793	5,242	14,881
其他應付費用	78,880	70,733	67,520
	$ 234,069	$ 187,772	$ 202,534

(十二)長期借款

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	109年9月30日
長期銀行借款				
彰化銀行-擔保借款	自104年12月10日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	機器設備	$ 1,015
彰化銀行-擔保借款	自105年1月29日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	〃	1,352
彰化銀行-擔保借款	自106年6月19日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	〃	14,814
彰化銀行-擔保借款	自105年3月23日起按月繳息，並於108年3月23日起分12年，按月定額攤還本息	1.66%	房屋及建築	265,501
玉山銀行-擔保借款	自105年12月1日起分10年，按月定額攤還本息	1.50%	土地	18,142
玉山銀行-擔保借款	自105年12月1日起分15年，按月定額攤還本息	1.50%	土地、房屋及建築	84,734
第一銀行-擔保借款	自105年3月29日按月繳息，並於107年3月29日起分13年，按月定額攤還本息	1.68%	房屋及建築	253,774
合庫銀行-擔保借款	自105年6月29日起按月繳息，並於108年6月29日起分12年，按月定額攤還本息	1.73%	〃	162,020
合庫銀行-擔保借款	自105年6月29日起按月繳息，並於108年6月29日起分12年，按月定額攤還本息	1.73%	〃	203,656
合庫銀行-信用借款	自109年7月1日起按月繳息，並於111年6月15日起分4年，按月定額攤還本息	1.10%	無	130,000
彰化銀行-信用借款	自109年8月3日起按月繳息，並於112年8月15日起分4年，按月定額攤還本息	1.10%	〃	120,000
彰化銀行-信用借款	自109年9月1日起按月繳息，並於112年9月15日起分4年，按月定額攤還本息	1.10%	〃	125,000
彰化銀行-信用借款	自109年9月30日起按月繳息，並於112年9月30日起分4年，按月定額攤還本息	1.10%	〃	105,000
上海土城-信用借款	自108年4月23日起分三年，按月定額攤還本息	1.55%	〃	26,389
永豐板橋-信用借款	自108年10月24日起分三年，按月定額攤還本息	1.50%	〃	37,500
永豐板橋-信用借款	自108年10月24日起分三年，按月定額攤還本息	1.50%	〃	75,000
玉山銀行-信用借款	自109年1月2日起分三年，按月定額攤還本息	1.45%	〃	15,623
				1,639,520
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(171,769)
				$ 1,467,751

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	108年12月31日
長期銀行借款				
彰化銀行-擔保借款	自104年12月10日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	機器設備	$ 4,037
彰化銀行-擔保借款	自105年1月29日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	〃	4,369
彰化銀行-擔保借款	自106年6月19日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	〃	21,043
彰化銀行-擔保借款	自105年3月23日起按月繳息，並於108年3月23日起分12年，按月定額攤還本息	1.66%	房屋及建築	282,948
玉山銀行-信用借款	自105年12月1日起分10年，按月定額攤還本息	1.50%	無	28,623
玉山銀行-擔保借款	自105年12月1日起分15年，按月定額攤還本息	1.50%	土地、房屋及建築	89,933
第一銀行-擔保借款	自105年3月29日按月繳息，並於107年3月29日起分13年，按月定額攤還本息	1.68%	房屋及建築	270,348
合庫銀行-擔保借款	自105年6月29日起按月繳息，並於108年6月29日起分12年，按月定額攤還本息	1.73%	〃	172,259
合庫銀行-擔保借款	自105年6月29日起按月繳息，並於108年6月29日起分12年，按月定額攤還本息	1.73%	〃	216,527
日盛銀行-信用借款	自107年6月1日起按月繳息，並於107年12月1日起分19月，按月定額攤還本息	1.60%	無	17,500
上海土城-信用借款	自108年4月23日起分三年，按月定額攤還本息	1.55%	〃	38,889
永豐板橋-信用借款	自108年10月24日起分三年，按月定額攤還本息	1.50%	〃	50,000
永豐板橋-信用借款	自108年10月24日起分三年，按月定額攤還本息	1.50%	〃	100,000
				1,296,476
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(185,009)
				$ 1,111,467

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	108年9月30日
長期銀行借款				
彰化銀行-擔保借款	自104年12月10日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	機器設備	$ 5,035
彰化銀行-擔保借款	自105年1月29日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	〃	5,366
彰化銀行-擔保借款	自106年6月19日起分5年，按月定額攤還本息	1.72%	〃	23,097
彰化銀行-擔保借款	自105年3月23日起按月繳息，並於108年3月23日起分12年，按月定額攤還本息	1.66%	房屋及建築	288,656
玉山銀行-信用借款	自105年12月1日起分10年，按月定額攤還本息	1.50%	無	29,591
玉山銀行-擔保借款	自105年12月1日起分15年，按月定額攤還本息	1.50%	土地、房屋及建築	91,640
第一銀行-擔保借款	自105年3月29日按月繳息，並於107年3月29日起分13年，按月定額攤還本息	1.68%	房屋及建築	275,795
合庫銀行-擔保借款	自105年6月29日起按月繳息，並於108年6月29日起分12年，按月定額攤還本息	1.68%	〃	175,637
合庫銀行-擔保借款	自105年6月29日起按月繳息，並於108年6月29日起分12年，按月定額攤還本息	1.68%	〃	220,772
日盛銀行-信用借款	自107年6月1日起按月繳息，並於107年12月1日起分19月，按月定額攤還本息	1.60%	無	25,000
上海土城-信用借款	自108年4月23日起分三年，按月定額攤還本息	1.55%	〃	43,055
				1,183,644
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(143,093)
				$ 1,040,551

1. 於民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列於損益之利息費用為$3,434、$5,990、$14,759 及$16,169。
2. 民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日，本集團尚未動用之借款額度分別為$1,133,792、$1,258,273 及$1,352,031。
3. 上述向金融資產機構之借款，係由關係人擔任連帶保證人，請詳附註七之說明。

(十三)退休金

1. 本公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

2. 民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為 $6,177、$5,089、$17,164 及$15,651。

(十四)股份基礎給付

1. 民國 107 年度本集團之股份基礎給付協議如下：

協議之類型	給與日	給與數量(仟股)	既得條件
現金增資保留員工認購	107.8.1	1,114(註)	立即既得

註：原本保留員工認購股數計 1,710 仟股，員工實際認購股數計 1,114 仟股。

上述股份基礎給付協議中係以權益交割。

2. 本集團給與之股份基礎給付交易使用 Black-Scholes 選擇權評價模式估計認股選擇權之公允價值，相關資訊如下：

協議之類型	給與日	股價	履約價格	預期波動率	預期存續期間	預期股利	無風險利率	每單位公允價值
現金增資保留員工認購	107.8.1	$115.72	$94.80	49.48%	9天	-	0.41%	$20.92

3. 股份基礎給付交易產生之費用如下：

	107年7月1日至9月30日
權益交割	$ 23,305
	107年1月1日至9月30日
權益交割	$ 23,305

(十五)股本

1. 民國 109 年 9 月 30 日，本公司額定資本額為$3,000,000，實收資本額為$941,780，每股面額 10 元。本公司已發行股份之股款均已收訖。

2. 本公司為因應未來組織規劃及業務拓展，於民國 108 年 6 月 27 日經股東會決議通過修訂公司章程，將額定資本額由$1,000,000 變更為$3,000,000，每股面額皆為 10 元，已於民國 108 年 8 月 2 日變更登記完成。

3.庫藏股

(1)股份收回原因及其數量:

	109年9月30日	
	股數(仟股)	帳面金額
1月1日	-	$ -
本期收回	2,500	139,788
本期註銷	(2,500)	(139,788)
9月30日	-	$ -

本公司買回股份原因係為維護公司信用及股東權益，已於民國 109 年 8 月 11 日經董事會決議訂定本次買回庫藏股註銷減資基準日為民國 109 年 9 月 4 日，並於民國 109 年 9 月 29 日完成變更登記。

(2)證券交易法規定公司對買回發行在外股份之數量比例，不得超過公司已發行股份總數百分之十，收買股份之總金額，不得逾保留盈餘加計發行股份溢價及已實現之資本公積金額。

(3)本公司持有之庫藏股票依證券交易法規定不得質押，於未轉讓前亦不得享有股東權利。

(4)依證券交易法規定，為維護公司信用及股東權益所買回股份，應於買回之日起六個月內辦理變更登記銷除股份。

(十六)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(十七)保留盈餘

1.依本公司章程規定，每年決算如有盈餘，應先完納稅捐，彌補已往年度虧損，次提百分之十為法定盈餘公積，如法定盈餘公積累積已達本公司資本總額時，不在此限。次依法令或主管機關規定應提列或迴轉特別盈餘公積，其餘額得加計期初未分配盈餘為可供分配盈餘，並得酌予保留後，由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議分派股東紅利。

2.本公司為考量未來業務穩定及維持長期財務結構之健全，以創造股東最大利益，前項股東紅利之分配採現金及股票股利平衡政策，盈餘分配以不低於當年度可供分配盈餘之百分之十，惟可供分配盈餘低於實收資本額百分之十時，得決議全數轉入保留盈餘不予分配。盈餘分配時，其中現金股利所占比例以不低於百分之十為原則。

3.法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現

金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

4. 本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

5. 本公司於民國 109 年 6 月 24 日及 108 年 6 月 27 日經股東會決議通過民國 108 年度及 107 年度之盈餘分派案如下：

	108年度		107年度	
	金額	每股股利(元)	金額	每股股利(元)
法定盈餘公積	$ -		$ 62,154	
現金股利	-	$ -	348,041	$ 3.6
合計	$ -		$ 410,195	

(十八)營業收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 716,136	$ 481,609
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 1,958,740	$ 1,572,056

1. 客戶合約收入之細分

本集團之收入源於某一時點移轉之商品，收入可細分為下列主要產品：

109年7月1日至9月30日	滾珠螺桿	線性滑軌	滾珠花鍵	其他	合計
外部客戶合約收入	$ 529,383	$ 146,781	$ 12,395	$ 27,577	$ 716,136
108年7月1日至9月30日	**滾珠螺桿**	**線性滑軌**	**滾珠花鍵**	**其他**	**合計**
外部客戶合約收入	$ 291,099	$ 139,354	$ 36,447	$ 14,709	$ 481,609
109年1月1日至9月30日	**滾珠螺桿**	**線性滑軌**	**滾珠花鍵**	**其他**	**合計**
外部客戶合約收入	$1,382,582	$ 418,828	$126,628	$ 30,702	$1,958,740
108年1月1日至9月30日	**滾珠螺桿**	**線性滑軌**	**滾珠花鍵**	**其他**	**合計**
外部客戶合約收入	$ 972,165	$ 424,325	$117,720	$ 57,846	$1,572,056

2.合約負債

本集團認列客戶合約收入相關之合約負債如下：

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	108年1月1日
合約負債-預收款項	$ 2,933	$ 12,188	$ 2,792	$ 20,255

(1)合約資產及合約負債的重大變動

無此情形。

(2)期初合約負債本期認列收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
合約負債期初餘額本期認列收入		
預收款項	$ 7,594	$ 1

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
合約負債期初餘額本期認列收入		
預收款項	$ 10,469	$ 18,635

(十九)利息收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 399	$ 39
按攤銷後成本衡量之金融資產利息收入	133	28
押金設算息	2	-
	$ 534	$ 67

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 1,783	$ 3,337
按攤銷後成本衡量之金融資產利息收入	418	689
押金設算息	5	-
	$ 2,206	$ 4,026

(二十)其他收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
補助款收入	$ 88	$ 83
股利收入	-	-
其他收入	939	606
合計	$ 1,027	$ 689

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
補助款收入	$ 9,743	$ 7,005
股利收入	213	380
其他收入	5,000	1,552
合計	$ 14,956	$ 8,937

(二十一)其他利益及損失

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
外幣兌換損失	($ 2,157)	($ 15,811)
處分不動產、廠房及設備損失	-	(19)
其他損失	-	(2)
合計	($ 2,157)	($ 15,832)

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
外幣兌換(損失)利益	($ 27,610)	$ 4,381
處分不動產、廠房及設備利益(損失)	233	(19)
其他利益(損失)	-	(149)
合計	($ 27,377)	$ 4,213

(二十二)財務成本

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
銀行借款利息費用	$ 5,210	$ 6,065
租賃負債	2,631	1,045
財務成本	$ 7,841	$ 7,110

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
銀行借款利息費用	$ 16,765	$ 16,813
租賃負債	7,945	3,140
財務成本	$ 24,710	$ 19,953

(二十三)費用性質之額外資訊

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
製成品及在製品存貨之變動及耗用之原料及物料	$ 111,034	$ 131,043
員工福利費用	183,836	94,796
不動產、廠房及設備折舊費用	53,347	56,242
使用權資產折舊費用	5,825	6,502
無形資產攤銷費用	6,134	5,884
水電瓦斯費用	17,671	12,888
廣告費用	1,474	8,530
運輸費用	1,435	901
營業租賃租金費用	24	619
其他費用	269,132	175,071
預期信用減損損失	755	456
營業成本及營業費用	$ 650,667	$ 492,932

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
製成品及在製品存貨之變動及耗用之原料及物料	$ 446,645	$ 400,839
員工福利費用	$ 491,498	383,649
不動產、廠房及設備折舊費用	160,830	168,539
使用權資產折舊費用	17,393	19,174
無形資產攤銷費用	15,398	16,169
水電瓦斯費用	37,924	26,367
廣告費用	7,455	20,020
運輸費用	3,495	3,072
營業租賃租金費用	220	1,547
其他費用	658,035	542,407
預期信用減損損失	13,241	4,124
營業成本及營業費用	$ 1,852,134	$ 1,585,907

(二十四)員工福利費用

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
薪資費用	$ 155,797	$ 71,028
勞健保費用	14,391	12,830
退休金費用	6,177	5,089
其他用人費用	7,471	5,849
	$ 183,836	$ 94,796

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
薪資費用	$ 413,693	$ 309,801
勞健保費用	40,433	40,068
退休金費用	17,164	15,651
其他用人費用	20,208	18,129
	$ 491,498	$ 383,649

1. 依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥1%以上為員工酬勞，5%以下之董事酬勞。

2. 本公司民國109年及108年7月1日至9月30日暨民國109年及108年1月1日至9月30日員工酬勞估列金額分別為$1,654、$0、$1,800及$0；董事酬勞估列金額分別為$3,054、$0、$3,200及$0，前述金額帳列薪資費用。

3. 民國109年1月1日至9月30日係依該年度之獲利情況，分別以2.09%及3.71%估列。

   經董事會決議之民國108年度員工酬勞及董事酬勞與民國108年度財務報告認列之金額一致。

   本公司董事會通過之員工及董事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十五)所得稅

1.所得稅費用組成部分：

(1)所得稅費用組成部分:

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 12,679	($ 3,492)
未分配盈餘加徵	-	-
以前年度所得稅(高估)低估	-	-
當期所得稅總額	12,679	(3,492)
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	2,517	(2,840)
遞延所得稅總額	2,517	(2,840)
所得稅費用	$ 15,196	($ 6,332)

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 13,316	($ 390)
未分配盈餘加徵	-	10,567
以前年度所得稅(高估)低估	(316)	1,043
當期所得稅總額	13,000	11,220
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	7,952	(3,267)
遞延所得稅總額	7,952	(3,267)
所得稅費用	$ 20,952	$ 7,953

(2)與其他綜合損益相關之所得稅金額:

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
國外營運機構換算差額	($ 23)	$ -

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
國外營運機構換算差額	($ 221)	$ -

2.本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 107 年度。

（二十六）每股（虧損）盈餘

	109年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於普通股股東之本期淨利	$ 41,836	94,178	$ 0.44
稀釋每股盈餘			
歸屬於普通股股東之本期淨利	$ 41,836	94,178	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	40	
屬於普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 41,836	94,218	$ 0.44

	108年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損（元）
基本每股虧損			
歸屬於普通股股東之本期淨損	($ 27,177)	96,678	($ 0.28)
稀釋每股虧損			
歸屬於普通股股東之本期淨損	($ 27,177)	96,678	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	-	
屬於普通股股東之本期淨損加潛在普通股之影響	($ 27,177)	96,678	($ 0.28)

	109年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於普通股股東之本期淨利	$ 50,729	95,560	$ 0.53
稀釋每股盈餘			
歸屬於普通股股東之本期淨利	$ 50,729	95,560	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	40	
屬於普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 50,729	95,600	$ 0.53

	108年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本每股虧損			
歸屬於普通股股東之本期淨損	($ 24,581)	96,678	($ 0.25)
稀釋每股虧損			
歸屬於普通股股東之本期淨損	($ 24,581)	96,678	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	-	
屬於普通股股東之本期淨損加潛在普通股之影響	($ 24,581)	96,678	($ 0.25)

(二十七)現金流量補充資訊

僅有部分現金支付之投資活動：

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
不動產、廠房及設備增添數	$ 4,581	$ 45,845
加：期初應付設備款及應付票據	15,942	6,925
減：期末應付設備款	(11,901)	(27,337)
本期支付現金	$ 8,622	$ 25,433

(二十八)來自籌資活動之負債之變動

	短期借款	長期借款	來自籌資活動之負債總額
109年1月1日	$ -	$ 1,296,476	$ 1,296,476
籌資現金流量之變動	50,000	343,044	393,044
109年9月30日	$ 50,000	$ 1,639,520	$ 1,689,520

	短期借款	長期借款	來自籌資活動之負債總額
108年1月1日	$ -	$ 1,226,245	$ 1,226,245
籌資現金流量之變動	19,152	(42,601)	(23,449)
108年9月30日	$ 19,152	$ 1,183,644	$ 1,202,796

七、關係人交易

(一)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團的關係
李清崑	本集團之董事長
李進勝	本集團之總經理

(二)主要管理階層薪酬資訊

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
短期員工福利	$ 5,003	$ 2,414
退職後福利	27	27
總計	$ 5,030	$ 2,441
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 8,661	$ 6,917
退職後福利	81	81
總計	$ 8,742	$ 6,998

(三)其他

本集團民國109年9月30日、108年12月31日及108年9月30日向金融資產機構借款，由李清崑(本集團董事長)及李進勝(本集團之總經理)擔任連帶保證人，上述關係人提供連帶保證之融資額度分別計為$1,689,520、$1,296,476及$1,202,796。

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

	帳面價值			
資產項目	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	擔保用途
按攤銷後成本衡量之金融資產				
定期存款	$ 30,000	$ 30,000	$ 30,000	註一
不動產、廠房及設備				
土地	111,327	111,327	111,327	註二
房屋及建築	1,417,514	1,467,238	1,464,815	註二
機器設備	52,763	63,349	63,349	註二
	$ 1,611,604	$ 1,671,914	$ 1,669,491	

註一：樹林廠履約保證金。
註二：長期借款。

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)已簽約但尚未發生之資本支出

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
不動產、廠房及設備	$ 46,183	$ 19,867	$ 16,025

(二)本集團為購料已開立未使用之信用狀

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
已開立未使用之信用狀	$ 59,015	$ 13,830	$ 24,820

十、重大之災害損失

無此情形。

十一、重大之期後事項

無此情形。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，係為保障集團能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本集團可能會調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東、發行新股或出售資產以降低債務。本集團利用負債資本比率以監控其資本，該比率係按債務淨額除以資本總額計算。債務淨額之計算為總借款(包括合併資產負債表所列報之「流動及非流動借款」)扣除現金及約當現金。資本總額之計算為合併資產負債表所列報之「權益」加上債務淨額。

民國109年9月30日、108年12月31日及108年9月30日，本集團之負債資本比率如下：

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
總借款	$ 1,689,520	$ 1,296,476	$ 1,202,796
減：現金及約當現金	(978,655)	(699,438)	(494,729)
債務淨額	710,865	597,038	708,067
總權益	3,016,406	3,106,351	3,143,265
總資本	$ 3,727,271	$ 3,703,389	$ 3,851,332
負債資本比率	19.07%	16.12%	18.38%

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產			
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產			
選擇指定之權益工具投資	$ 12,950	$ 12,950	$ 12,180
按攤銷後成本衡量之金融資產/放款及應收款			
現金及約當現金	978,655	699,438	494,729
按攤銷後成本衡量之金融資產	59,038	63,814	72,762
應收票據	7,958	10,281	7,556
應收帳款	1,016,272	707,864	799,940
其他應收款	11,926	8,958	15,205
存出保證金	10,981	9,518	9,076
	$ 2,097,780	$ 1,512,823	$ 1,411,448
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	$ 50,000	$ -	$ 19,152
應付票據	10,734	31,043	30,499
應付帳款	486,829	267,578	315,686
其他應付帳款	234,069	187,772	202,534
存入保證金	200	200	-
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	1,639,520	1,296,476	1,183,644
	$ 2,421,352	$ 1,783,069	$ 1,751,515
租賃負債	$ 641,268	$ 648,978	$ 242,856

2.風險管理政策

風險管理工作由本集團財務部按照董事會核准之政策執行。本集團財務部透過與集團內各營運單位密切合作，以負責辨認、評估與規避財務風險。董事會對整體風險管理訂有書面原則，亦對特定範圍與事項提供書面政策，例如匯率風險、利率風險、信用風險、衍生與非衍生金融工具之使用，以及剩餘流動資金之投資。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團係跨國營運，因此受相對與本公司及各子公司功能性貨幣不同的交易所產生之匯率風險，主要為美元及人民幣。相關匯率風險來自未來之商業交易及已認列之資產與負債。

B.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	109年9月30日		
(外幣：功能性貨幣)	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 19,529	29.038	$ 567,083
日幣：新台幣	146,379	0.2750	40,254
歐元：新台幣	792	34.067	26,981
人民幣：新台幣	141,255	4.2605	601,817
金融負債			
貨幣性項目			
日幣：新台幣	7,185	0.2750	1,976
泰銖：新台幣	1,573	0.9242	1,454

	108年12月31日		
(外幣：功能性貨幣)	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 12,792	30.036	$ 384,221
日幣：新台幣	67,200	0.2764	18,574
歐元：新台幣	849	33.654	28,572
人民幣：新台幣	105,925	4.312	456,749
金融負債			
貨幣性項目			
日幣：新台幣	8,769	0.2764	2,424

	108年9月30日		
(外幣：功能性貨幣)	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 15,505	31.005	$ 480,733
日幣：新台幣	84,979	0.2874	24,423
歐元：新台幣	686	33.896	23,253
人民幣：新台幣	96,674	4.340	419,565
金融負債			
貨幣性項目			
日幣：新台幣	7,628	0.2874	2,192
歐元：新台幣	270	33.896	9,152

B.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響，於民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之全部兌換利益(損失)(含已實現及未實現)彙總金額分別為$(2,157)、($15,811)、$(27,610)及$4,381。

C.本集團因重大匯率波動影響之外幣市場風險分析如下：

	109年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
(外幣：功能性貨幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 5,671	$ -
日幣：新台幣	1%	403	-
歐元：新台幣	1%	270	-
人民幣：新台幣	1%	6,018	-
金融負債			
貨幣性項目			
日幣：新台幣	1%	20	-
泰銖：新台幣	1%	15	-

	108年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
(外幣：功能性貨幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 3,846	$ -
日幣：新台幣	1%	195	-
歐元：新台幣	1%	186	-
人民幣：新台幣	1%	3,357	-
金融負債			
貨幣性項目			
日幣：新台幣	1%	18	-
歐元：新台幣	1%	73	-

價格風險

A.本集團暴露於價格風險的權益工具，係所持有帳列透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。為管理權益工具投資之價格風險，本集團將其投資組合分散，其分散之方式係根據本集團設定之限額進行。

B.本集團主要投資於國內公司發行之權益工具，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌 1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日其他綜合損益因分類為

透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益投資之利益或損失分別增加或減少$104 及$97。

現金流量及公允價值利率風險

A.本集團之利率風險主要來自按浮動利率發行之長短期借款，使集團暴露於現金流量利率風險。於民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本集團按浮動利率發行之借款主要為新台幣計價。

B.當借款利率上升或下跌 1%，而其他所有因素維持不變之情況下，民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利將分別減少或增加$10,137 及$7,217，主要係因浮動利率借款導致利息費用隨之變動所致。

(2)信用風險

A.本集團之信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款，及分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量的合約現金流量。

B.本集團係以集團角度建立信用風險之管理。對於往來之銀行及金融機構，設定僅有信譽良好且近期無重大違約記錄之機構，始可被接納為交易對象。依內部明定之授信政策，集團內每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。

C.本集團按信用風險管理程序，當合約款項按約定之支付條款逾期超過 180 天，視為已發生違約。

D.本集團按地理區域、客戶評等及貿易信用風險之特性將對客戶之應收帳款分組，採用簡化作法以準備矩陣、損失率法為基礎估計預期信用損失。

E.本集團用以判定債務工具投資為信用減損之指標如下：

(A)發行人發生重大財務困難，或將進入破產或其他財務重整之可能性大增；

(B)發行人由於財務困難而使該金融資產之活絡市場消失；

(C)發行人延滯或不償付利息或本金；

(D)導致發行人違約有關之全國性或區域性經濟情況不利之變化。

F.本集團納入對未來前瞻性的考量調整按特定期間歷史及現時資訊所建立之損失率，以估計應收帳款的備抵損失，民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日之準備矩陣、損失率法如下：

109年9月30日	預期損失率	帳面價值總額	備抵損失
未逾期	0.03%	$ 315,873	($ 87)
30天內	0.04%~50%	178,807	(1,835)
31-90天	0.06%~50%	335,132	(3,560)
91-180天	0.12%~50%	181,383	(13,532)
181天以上	20.19%~100%	48,931	(24,840)
合計		$ 1,060,126	($ 43,854)

108年12月31日	預期損失率	帳面價值總額	備抵損失
未逾期	0.03%	$ 305,060	($ 84)
30天內	0.04%~50%	140,417	(3,444)
31-90天	0.06%~50%	208,605	(3,878)
91-180天	0.12%~50%	60,610	(8,336)
181天以上	20.19%~100%	23,785	(14,871)
合計		$ 738,477	($ 30,613)

108年9月30日	預期損失率	帳面價值總額	備抵損失
未逾期	0.03%	$ 338,223	($ 94)
30天內	0.04%~50%	126,197	(204)
31-90天	0.06%~50%	189,664	(104)
91-180天	0.12%~50%	136,618	(7)
181天以上	20.19%~100%	21,303	(11,656)
合計		$ 812,005	($ 12,065)

G.本集團採簡化作法之應收帳款備抵損失變動表如下：

	109年1月1日至9月30日
1月1日	$ 30,613
減損損失提列	13,241
9月30日	$ 43,854

	108年1月1日至9月30日
1月1日	$ 7,941
減損損失提列	4,124
9月30日	$ 12,065

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務部予以彙總。集團財務部監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要，並在任何時候維持足夠之未支用的借款承諾額度，以使集團不致違反相關之借款限額或條款，此等預測考量集團之債務融資計畫、債務條款遵循、符合內部資產負債表之財務比率目標等。

B.各營運個體所持有之剩餘現金，在超過營運資金之管理所需時，將轉撥回集團財務部。集團財務部則將剩餘資金投資於附息之活期存款及定期存款，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。於民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日，本集團持有貨幣市場部位分別為$1,133,792、$699,438 及$494,729，未動用之借款額度分別為$958,689、$1,258,273 及$1,352,031，預期可產生現金流量以管理流動性風險。

C.下表係本集團之非衍生金融負債按相關到期日予以分組，並依據資產負債表日至預期到期日之剩餘期間進行分析。下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

非衍生金融負債：

109年9月30日	1年內	1至2年內	2至5年內	五年以上	合計
短期借款	$ 50,000	$ -	$ -	$ -	$ 50,000
應付票據	10,734	-	-	-	10,734
應付帳款	486,829	-	-	-	486,829
其他應付款	234,069	-	-	-	234,069
租賃負債	29,174	22,729	62,952	792,252	907,107
長期借款(含一年內到期)	192,586	180,587	591,523	790,424	1,755,120

非衍生金融負債：

108年12月31日	1年內	1至2年內	2至5年內	五年以上	合計
應付票據	$ 31,043	$ -	$ -	$ -	$ 31,043
應付帳款	267,578	-	-	-	267,578
其他應付款	187,772	-	-	-	187,772
租賃負債	27,888	23,016	63,057	799,571	913,532
長期借款(含一年內到期)	204,668	180,859	366,506	645,158	1,397,191

非衍生金融負債：

108年9月30日	1年內	1至2年內	2至5年內	五年以上	合計
短期借款	$ 19,152	$ -	$ -	$ -	$ 19,152
應付票據	30,499	-	-	-	30,499
應付帳款	315,686	-	-	-	315,686
其他應付款	202,534	-	-	-	202,534
租賃負債	28,947	23,761	62,633	155,037	270,378
長期借款(含一年內到期)	144,436	114,663	317,498	671,078	1,247,675

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如

下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。本集團投資之遠期外匯合約的公允價值均屬之。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。本集團投資之無活絡市場之權益工具投資皆屬之。

2. 本集團非以公允價值衡量之金融工具包括現金及約當現金、應收票據、應收帳款、其他應收款、短期借款、應付票據、應付帳款及其他應付款的帳面金額係公允價值之合理近似值。

3. 以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

(1)本集團依資產及負債之性質分類，相關資訊如下：

109年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ -	$ -	$ 12,950	$ 12,950

108年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ -	$ -	$ 12,950	$ 12,950

108年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ -	$ -	$ 12,180	$ 12,180

(2)本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

A.當評估非標準化且複雜性較低之金融工具時，例如無活絡市場之債務工具、利率交換合約、換匯合約及選擇權，本集團用廣為市場參與者使用之評價技術。此類金融工具之評價模型所使用之參數通常為市場可觀察資訊。

B.衍生金融工具之評價係根據廣為市場使用者所接受之評價模型，例如折現法及選擇權定價模型。遠期外匯合約通常係根據目前之遠期匯率評價。

4.民國109年及108年1月1日至9月30日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

5.民國109年及108年1月1日至9月30日無自第三等級轉入及轉出之情形。

6.本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財務部門委託外部專業鑑價機構進行金融工具之獨立公允價值驗證。

7.有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊及重大不可觀察輸入值變動之敏感度分析說明如下：

	109年9月30日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間（加權平均）	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$ 12,950	可類比上市上櫃公司法	缺乏市場流通性折價	23.61%	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

	108年12月31日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間（加權平均）	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$ 12,950	可類比上市上櫃公司法	缺乏市場流通性折價	23.61%	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

	108年9月30日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間（加權平均）	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$ 12,180	可類比上市上櫃公司法	缺乏市場流通性折價	29.48%	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

8. 本集團財務部所委託之外部專業鑑價機構，經該機構審慎評估選擇採用之評價模型及評價參數，惟當使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價之結果不同。針對分類為第三等級之金融資產及金融負債，若評價參數變動，則對本期損益或其他綜合損益之影響如下：

			109年9月30日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產						
權益工具	缺乏市場流通性折價	±1%	$ -	$ -	$ 130	($ 130)

			108年12月31日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產						
權益工具	缺乏市場流通性折價	±1%	$ -	$ -	$ 130	($ 130)

			108年9月30日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產						
權益工具	缺乏市場流通性折價	±1%	$ -	$ -	$ 122	($ 122)

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1. 資金貸與他人：無此情形。
2. 為他人背書保證：無此情形。
3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）：請詳附表一。
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
5. 取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
6. 處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

9.從事衍生工具交易：無此情形。

10.母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：無此情形。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）:請詳附表二。

(三)大陸投資資訊

1. 基本資料：請詳附表三。

2. 直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：無此情形。

(四)主要股東資訊

對本公司持股比例達百分之五以上之股東名稱、持股數額及比例:請詳附表四。

十四、營運部門資訊

(一)一般性資訊

本集團僅經營單一產業，且本集團營運決策者係以集團整體評估績效及分配資源，經辨認本集團為一應報導部門。

(二)部門資訊之衡量

本集團營運決策者根據稅後淨利評估營運部門的表現。衡量的指標係以營收達成率、毛利達成率、營業淨利達成率為評估指標，並每月檢討費用超短支情形，以評估資源耗用之合理性。

(三)部門損益、資產與負債之資訊

提供予主要營運決策者之應報導部門資訊如下：

109年7月1日至9月30日	單一營運部門	調節及沖銷	總計
外部收入	$ 716,136	$ -	$ 716,136
內部部門收入	-	-	-
部門收入	$ 716,136	$ -	$ 716,136
部門損益	$ 41,836	$ -	$ 41,836

109年1月1日至9月30日	單一營運部門	調節及沖銷	總計
外部收入	$ 1,958,740	$ -	$ 1,958,740
內部部門收入	-	-	-
部門收入	$ 1,958,740	$ -	$ 1,958,740
部門損益	$ 50,729	$ -	$ 50,729

108年7月1日至9月30日	單一營運部門	調節及沖銷	總計
外部收入	$ 481,609	$ -	$ 481,609
內部部門收入	-	-	-
部門收入	$ 481,609	$ -	$ 481,609
部門損益	($ 27,177)	$ -	($ 27,177)

108年1月1日至9月30日	單一營運部門	調節及沖銷	總計
外部收入	$ 1,572,056	$ -	$ 1,572,056
內部部門收入	-	-	-
部門收入	$ 1,572,056	$ -	$ 1,572,056
部門損益	($ 24,581)	$ -	($ 24,581)

全球傳動科技股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國109年9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
				股　數	帳面金額	持股比例(%)	公允價值	
全球傳動科技股份有限公司	銓達精密科技股份有限公司	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動	759,000	$ 12,950	6.60	$ 12,950	無

全球傳動科技股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國109年1月1日至9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率(%)	帳面金額			
全球傳動科技股份有限公司	TBI Motion Technology (USA) LLC.	美國	自動化工業精密傳動元件之銷售	$ 31,090	$ -	1,000,000	100.00	$ 27,718	($ 1,349)	($ 1,349)	無
全球傳動科技股份有限公司	全智能應用股份有限公司	台灣	自動化工業精密傳動元件之技術整合及開發	2,000	-	200,000	100.00	1,974	(26)	(26)	無
全球傳動科技股份有限公司	TBI Motion Technology (HK) LTD.	香港	海外企業之投資控股	30,140		10,000	100.00	24,707	(5,290)	(4,865)	無

全球傳動科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－基本資料

民國109年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例(%)	本期認列投資損益	期末投資帳面金額(註3)	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
全傳科技(蘇州)有限公司	自動化工業精密傳動元件之銷售	$ 23,938	註1	$ -	$ 23,938	$ -	$ 23,938	($ 5,280)	100.00	($ 4,855)	$ 18,909	$ -	註2

註1：透過轉投資第三地區TBI Motion Technology (HK) LTD.再投資大陸。
註2：經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報告認列損益。
註3：期末投資帳面價值係揭露投資公司帳列之投資損益及長期股權投資餘額。

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額	備註
全球傳動科技股份有限公司	$23,938	$23,938	$ 1,809,844	註4

註4：依97年8月29日經濟部投資審議會公告修正之「在大陸地區從事投資或技術合作許可辦法」及「在大陸地區從事投資或技術合作審查原則」規定，投資人(非屬個人及中小企業)對大陸投資累計金額上限為淨值或合併淨值之60%取其較高者。

全球傳動科技有限公司及子公司

主要股東資訊

民國109年9月30日

附表四

主要股東名稱	股份	
	持有股數(註1)	持股比例
鼎捷投資有限公司	7,449,000	7.70%
德億投資有限公司	5,735,000	5.93%

註1:本表主要股東資訊係由集保公司以每季底最後一個營業日，計算股東持有公司已完成無實體登陸交付(含庫藏股)之普通股及特別股合計達百分之五以上資料。至於公司財務報告所紀載股本與公司實際已完成無實體登陸交付股數，可能因編製計算基礎不同或有差異。